

◆次回開催予定◆ 『第19回 関西CT技術シンポジウム』

日時：平成21年3月21日(土)

場所：梅田スカイタワーウエスト36F Lルーム

大阪市北区大淀中1-1-88 TEL:06-6440-5037

関西CT技術シンポジウム幹事一覧 (アイウエオ順)

- | | |
|--------------|-------------------------|
| 伊沢 一郎 | 兵庫県立姫路循環器病センター |
| 今井 方丈 | 滋賀医科大学医学部附属病院 |
| 菊元 力也 | 洛和会 音羽病院 |
| 琴浦 規子 | 兵庫医科大学病院 |
| 佐藤 和彦 | 大阪大学医学部附属病院 |
| 辻 貴裕 | 天理よろづ相談所病院 |
| 中山 功 | 滋賀県立小児保健医療センター |
| 西村 正樹 | 武田病院グループ(本部) 医療技術部 |
| 枚田 敏幸 | 済生会滋賀県病院 |
| 松本 貴 | 医療法人・社団ハイメディッククリニックWEST |
| 水野 吉将 | 奈良県立医科大学附属病院 |
| 吉川 秀司 (代表幹事) | 大阪医科大学附属病院 |
| 渡辺 晋一 | 大阪市立大学医学部附属病院 |

第18回
関西CT技術シンポジウム

日時：平成20年8月23日(土) 13:40~18:00

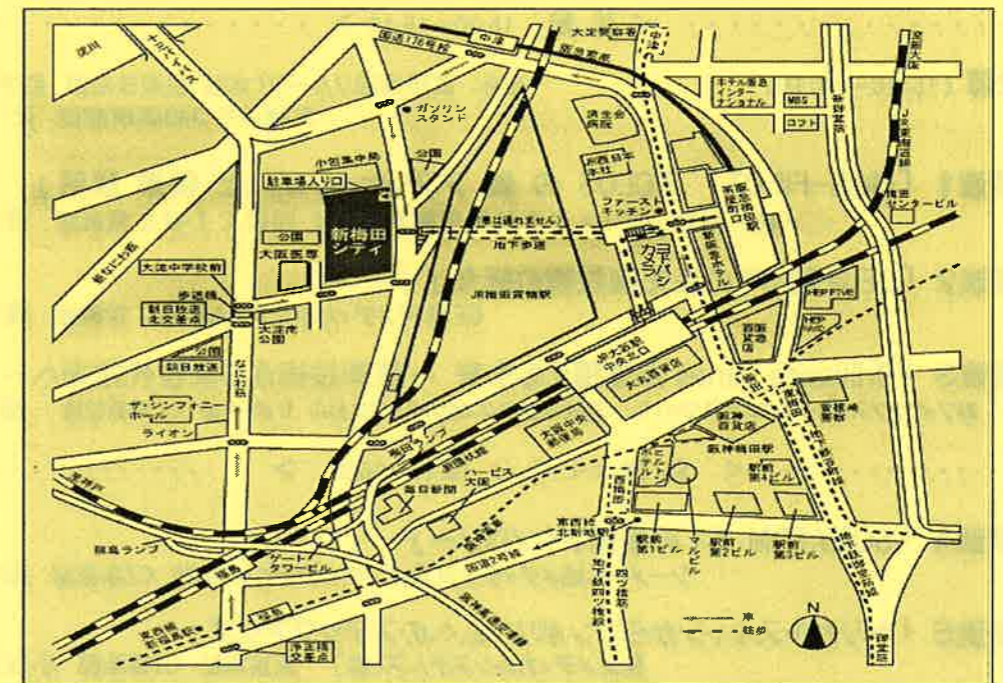
場所：梅田スカイビルタワーウエスト36F Lルーム

大阪市北区大淀中1-1-88 TEL:06-6440-5037

会費：1,000円(会場整理費)

【梅田スカイビル(新梅田シティ)】

JR大阪駅、阪急梅田駅、地下鉄御堂筋線 梅田駅より徒歩10分



共催：関西CT技術シンポジウム

エーザイ株式会社

指定医薬品・処方せん医薬品：
注意—医師等の処方せんにより使用すること

イオメロン®
【薬価基準収載】
300 350 400
〈イオメプロール注射液〉
300・350(原簿・CT・造影用) / 400(原簿・造影用)
内容量：20mL, 50mL, 100mL

指定医薬品・処方せん医薬品：
注意—医師等の処方せんにより使用すること

イオメロン®
【薬価基準収載】
300シリンジ 350シリンジ
〈イオメプロール注射液〉
内容量：50mL, 75mL, 100mL

指定医薬品・処方せん医薬品：
注意—医師等の処方せんにより使用すること

プロハンス®注
【薬価基準収載】
非イオン性MRI用造影剤
〈ガドテリドール注射液〉
内容量：5mL, 10mL, 15mL, 20mL

指定医薬品・処方せん医薬品：
注意—医師等の処方せんにより使用すること

プロハンス®シリンジ
【薬価基準収載】
非イオン性MRI用造影剤
〈ガドテリドール注射液〉
内容量：18mL, 17mL

●効能・効果、用法・用量及び警告、禁忌、原則禁忌を含む使用上の注意等については添付文書をご参照ください。

製造販売元
ブラッコ・エーザイ株式会社
〒112-0012 東京都文京区大塚 3-11-6
Eisai

販売元
エーザイ株式会社
〒112-8089 東京都文京区小石川4-6-10
http://www.eisai.co.jp

提携先
ブラッコ インターナショナル

商品情報お問い合わせ先：エーザイ株式会社 お客様ホットライン室 ☎0120-419-497 9~18時(土、日、祝日 9~17時)

Z00707-2 2007年7月作成

第18回 関西CT技術シンポジウム プログラム

日時：平成20年 8月23日(土) 13:40~18:00

場所：梅田スカイビルタワーウエスト36F Lルーム
大阪市北区大淀中1-1-88 TEL:06-6440-5037

会費：1,000円(会場整理費)

..... < 講演プログラム >

総合司会：済生会滋賀県病院 枚田 敏幸

「製品紹介 ヨード造影剤の粘度について」(13:40~14:00) エーザイ株式会社

開会の辞 代表幹事 大阪医科大学附属病院 吉川 秀司

「CTの未来 ~最新技術とその戦略を探る~」

第1部 (14:00~15:00) 座長：医療法人・社団ハイメディッククリニックWEST 松本 貴

「CTの総理解 ー1時間スピードチェックー」

国立がんセンターがん予防・検診研究センター 第3次対がん10ヵ年総合戦略事業
山本 修司先生

..... < 休憩 15:00~15:10 >

第2部 (15:10~16:10) 座長：武田病院グループ(本部)医療技術部 西村 正樹
天理よろづ相談所病院 辻 貴裕

講演1 「Multi-Fit CT ECLOS の新アプリケーションと将来展望」
(株)日立 メディコ CT・MR 営業本部近畿・四国 CT・MR 営業課 清水 一輝

講演2 「GE社製CTの最先端技術の紹介」
GE 横河メディカルシステム(株) CT 営業部 両角 政宣

講演3 「Brilliance seriesが見据える未来 ~最新技術から次世代技術へ~」
(株)フィリップスエレクトロニクスジャパン 営業本部テクニカル&クリニカル サポート部 CT 営業技術 樋口 江

..... < 休憩 コーヒーブレイク 16:10~16:30 >

講演4 「SOMATOM CTの最新テクノロジー」
シーメンス旭メディテック(株) マーケティング本部 CT事業部 田中 朋幸

講演5 「ヘリカルスキャンからワンボリュームへのステップアップ」
東芝メディカルシステムズ(株) 東京本社 CT事業部 小谷野 智弘

パネルディスカッション (17:10~17:40) 座長：武田病院グループ(本部)医療技術部 西村 正樹
天理よろづ相談所病院 辻 貴裕

閉会の辞 医療法人・社団ハイメディッククリニックWEST 松本 貴

.....

<<講演内容のご紹介>>

【第1部】 「CTの総理解 ー1時間スピードチェックー」

演者：国立がんセンターがん予防・検診研究センター 第3次対がん10ヵ年総合戦略事業
山本 修司先生

CTの最初の臨床実機であるEMI-Scannerが、英国のAtkinson Morley Hospitalに導入され、最初の頭部スキャンが行われたのが1972年のことであるが、それから、ほぼ20年後ヘリカルCT(米国特許自体は1969年)が、臨床実機として改良され、現在では、数十から数百列マルチスライスCTやマルチエネルギーによるVolume CTまで登場し、世界の医療技術は飛躍的に進歩していることが実証された。本講演では、時代に左右されない普遍的なCTの技術として知っておきたい基礎事項から最新CTの概要までを、特にCTに関する初学者や学生などを対象に、できるかぎり広い範囲に渡って講演時間の1時間をダイジェストとしてご紹介する。

【第2部】

座長：武田病院グループ(本部)医療技術部 西村 正樹
天理よろづ相談所病院 辻 貴裕

MSCTの登場以降、CTは驚異的なスピードで変化し続け、従来のCTでは考えられなかった高精度な画像が極短時間に得られるようになりました。コロナルやサジタル面での診断も日常的に行われ、3D画像はオリエンテーションや手術支援等に広く利用されています。また冠動脈の描出も比較的容易に行えるようになりました。

装置メーカーもここまで列数を増やす事で競い合ってきましたが、64列以降の次世代CTでは、考え方や戦略の違いにより、更に列数を増やし面検出器へ進める方向や検出器幅は変えずに回転速度や検出効率を高め高画質化を進める方向、更にDual sourceやDual Energy等の新たな方式でアプローチをする方向など、様々な可能性が示されてきています。

そこで今回は、各メーカーの最新CT及び次世代CTの技術や戦略を伺い、今後のCTの進むべき方向性を皆さんと一緒に探ってみたいと思います。